

施設アンケート

このアンケートは、貴施設を代表する職員 1 名を対象に実施するものです。回答者の職種は施設長に限定いたしませんので、各施設において任意で決定してください。

質問については、貴施設に令和 5 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの期間に在籍していた全てのこどものうち、性被害、性的画像・動画関連の被害が把握されているこどもについてお答えください。

なお、本アンケートにおいて、「性被害」「性的画像・動画関連の被害」「性被害等」については、以下のように定義しています。

- ①性被害：家庭内性被害、家庭外性被害（知らない人からのレイプ被害・知人からの性被害・パパ活等の児童買春被害）
- ②性的画像・動画関連の被害：無断撮影、送信強要、画像保存、ネット上の拡散、拡散すると脅しての性暴力、児童ポルノに転用等
- ③性被害等：上記①及び②

問 1. 性被害等のあるこどもについて教えてください。

(1) 性被害の種類と人数（重複可）

①性被害

	家庭内性被害	家庭外性被害			不明・確認できず	計
		知らない人からの レイプ被害	知人からの性被害	パパ活等の 児童買春被害		
人数	人	人	人	人	人	人

②性的画像・動画関連の被害

	計
人数	人

(2) 性被害把握（開示を含む）の時期

①性被害

入所前に把握	() 人
入所後に把握	() 人 上記のうち本人からの開示 () 人 上記のうち児童相談所等が把握 () 人

②性的画像・動画関連被害

入所前に把握	() 人
入所後に把握	() 人 上記のうち本人からの開示 () 人 上記のうち児童相談所等が把握 () 人

問 2. 性的画像・動画関連の被害状況について教えてください。(把握している範囲で記入してください。不明の箇所には「不明」と記載してください。)

①最初に被害に遭った年齢、②被害に遭った場所、③加害者との関係、④被害に遭うまでの状況(どのように巻き込まれ、誘われたのか) ⑤被害内容

※ 回答欄が足りない場合は、行を追加してご記入ください。

	①性別	②開示の有無	②最初に被害に遭った年齢	②被害に遭った場所 (SNS ・ 公園 ・ 不明等)	③加害者との関係	④被害に遭うまでの状況	⑤被害内容 (無断撮影、送信強要、画像保存、ネット上の拡散、拡散すると脅しての性暴力、児童ポルノに転用等)
A							
B							
C							
D							
E							
F							
G							
H							
I							
J							

問３．児童自立支援施設の専門性の一環として、貴施設では、性被害等のあるこどもに対してどのような支援を行っていますか。

ア) ～キ) について、それぞれ具体的な内容を書いてください。

支援	内容
ア) 性被害、性的画像・動画関連の被害の実態把握（具体的にどのように実態を把握しているか？）	
イ) こどもが被害体験を語りやすい体制（具体的にどのような場や環境を用意しているか？）	
ウ) こどもにどのような被害の影響があるかをアセスメントする（具体的にどのようなアセスメントを行っているか？）	
エ) 被害による影響に対する適切なケアを行う（具体的にどのようなケアを行っているか？）	

支援	内容
オ) 施設入所中・退所後の安全を高める（被害・再被害予防や教育的観点）（具体的にどのような取組を行っているか？）	
カ) 必要に応じて医療機関と連携する（具体的にどのように連携しているか？）	
キ) 医療機関以外の機関（弁護士、警察、ワンストップセンター等）と必要に応じて連携または相談する	機関名（複数回答可）： 連携または相談の内容：

ご協力ありがとうございました。

職員アンケート

このアンケートは、児童自立支援施設に勤務する職員のうち、施設長、寮をまとめる立場の職員、寮担当（男子寮・女子寮それぞれ）、心理療法担当職員、看護師・保健師の方を対象に実施するものです。

貴施設に令和5年4月1日から令和7年3月31日までの期間に在籍していた全てのこどものうち、性被害、性的画像・動画関連の被害が把握されているこどもについてアンケートにお答えください。

職種ごとの業務内容により、回答が難しい場合は「分からない」に○を付けてください。

なお、本アンケートにおいて、「性被害」「性的画像・動画関連の被害」「性被害等」については、以下のように定義しています。

- ①性被害：家庭内性被害、家庭外性被害（知らない人からのレイプ被害・知人からの性被害・パパ活等の児童買春被害）
- ②性的画像・動画関連の被害：無断撮影、送信強要、画像保存、ネット上の拡散、拡散すると脅しての性暴力、児童ポルノに転用等
- ③性被害等：上記①及び②

問1. あなたの職務上の立場について、当てはまるものに○を付けてください。

- | | | |
|--------------|-----------------|--------------|
| (1) 施設長 | (2) 寮をまとめる立場の職員 | (3) 寮担当（男子寮） |
| (4) 寮担当（女子寮） | (5) 心理療法担当職員 | (6) 看護師・保健師 |

問2. 調査報告動画を視聴した感想・ご意見を記載してください。（自由記述）

問3. 児童自立支援施設の専門性の一環として、①性被害、②性的動画・動画関連の被害のある子どもに対して、どのような支援を行う必要があると思いますか。当てはまるものに○を付けてください。

		非常に 思う	まあまあ 思う	どちら でもない	あまり 思わない	全く 思わない	分から ない
(ア) 性被害、 性的画像・動 画関連の被害 の実態把握	①性被害	1	2	3	4	5	・
	②性的画 像・動画関 連の被害	1	2	3	4	5	・
(イ) こどもが 被害体験を語 りやすい体制	①性被害	1	2	3	4	5	・
	②性的画 像・動画関 連の被害	1	2	3	4	5	・
(ウ) こどもに どのような被 害の影響があ るかのアセス メントする	①性被害	1	2	3	4	5	・
	②性的画 像・動画関 連の被害	1	2	3	4	5	・
(エ) 被害によ る影響に対す る適切なケア を行う	①性被害	1	2	3	4	5	・
	②性的画 像・動画関 連の被害	1	2	3	4	5	・
(オ) 施設入所 中・退所後の 安全を高める (被害・再被 害予防や教育 的観点)	①性被害	1	2	3	4	5	・
	②性的画 像・動画関 連の被害	1	2	3	4	5	・
(カ) 必要に応 じて医療機関 と連携する	①性被害	1	2	3	4	5	・
	②性的画 像・動画関 連の被害	1	2	3	4	5	・

		非常に 思う	まあまあ 思う	どちら でもない	あまり 思わない	全く 思わない	分から ない
(キ) 医療機関 以外の機関 (弁護士、警 察、ワンスト ップセンター 等)と必要に 応じて連携ま たは相談する	①性被害	1	2	3	4	5	・
	②性的画像・動画関 連の被害	1	2	3	4	5	・
(カ) 医療機関以外の、外部の連携したいあるいは、連携した実績のある機関を書いてください。 ()							

問4. 必要な支援であると感じたとしても、すぐに取り組むことが難しいと考える項目について、実施するに当たり、どのようなことが課題（ハードル）となると思うか、①性被害、②性的画像・動画関連の被害に分けて書いてください。

	実施する際の課題（ハードル）
ア) 被害の実態把握	①性被害
	②性的画像・動画関連の被害
イ) こどもが被害体験を語りやすい体制	①性被害体験
	②性的画像・動画関連の被害
ウ) こどもにどのような被害の影響があるかをアセスメントする	①性被害
	③性的画像・動画関連被害

エ) 被害による影響に対する適切なケアを行う	①性被害
	②性的画像・動画関連被害
オ) 施設入所中・退所後の安全を高める (被害・再被害予防や教育的観点)	①性被害
	①性的画像・動画関連被害
カ) 必要に応じて医療機関と連携する	①性被害
	②性的画像・動画関連被害
キ) 医療機関以外の機関（弁護士、警察、ワンストップセンター等）と必要に応じて連携または相談する	①性被害
	②性的画像・動画関連被害

問5. 問4の課題（ハードル）を越えるためには、どのようなバックアップ（サポート）が必要だと思いますか。①性被害、②性的画像・動画関連被害について、それぞれ必要だと思うものに☑を付けてください。また、選択肢にないものは「その他のバックアップ」に☑を付けて、（ ）に具体的な内容を記入してください。

	必要と考えるバックアップ	①性被害	②性的画像・動画関連被害
(ア) 性被害、性的画像・動画関連の被害の実態把握	・児童相談所との連携（被害状況確認・調査等）	☐	☐
	・警察・検察との連携（被害状況確認・調査等）	☐	☐
	・被害調査の調査項目やガイドライン	☐	☐
	・生活内で開示があった場合の対応・聴取ガイドライン	☐	☐
	・施設内のセクション横断的なワーキングチームによる検討	☐	☐
	・施設内研修 （性被害や性的画像・動画関連の被害がこどもに与える影響・職員の専門性向上等に関する研修）	☐	☐
	・施設外研修	☐	☐
	・外部専門家からの助言	☐	☐
	・事例検討（施設内・他機関）	☐	☐
	・他施設の取組例や事例集	☐	☐
	・他施設との情報交換の場	☐	☐
	・社会資源の情報 （相談窓口・性的画像、動画の削除・インターネットサイト配信業者との連携等）	☐	☐
	・SNS等に関する専門知識	☐	☐
	・寮担当職員等のこどもが信頼して話せる職員との面接時間の確保	☐	☐
	・心理療法担当職員との連携	☐	☐
	・その他のバックアップ （具体的に： ）	☐	☐

	必要と考えるバックアップ	①性被害	②性的画像・動画関連被害
(エ) 被害による影響に対する適切なケアを行う	・ 児童相談所との連携	☐	☐
	・ 児童相談所以外の関係機関との連携	☐	☐
	・ ケアワーカーと心理療法担当職員の連携	☐	☐
	・ 精神科主治医との連携	☐	☐
	・ 施設全体の理解	☐	☐
	(性被害や性的画像・動画関連の被害の影響・被害児童への支援・生活内のケアの目的等)		
	・ 生活における支援プログラム・ガイドライン・マニュアル	☐	☐
	・ 施設内のセクション横断的なワーキングチームによる検討	☐	☐
	・ 施設内研修	☐	☐
	(ケアワーカーや心理職の専門性向上・性産業の実態に関する研修・精神科主治医からの研修等)		
	・ 施設外研修	☐	☐
	・ 外部専門家からの助言	☐	☐
	・ 事例検討（施設内・他機関）	☐	☐
	・ 他施設の取組例や事例集	☐	☐
	・ 他施設との情報交換の場	☐	☐
	・ 社会資源の情報	☐	☐
	(相談窓口・性的画像・動画の削除・インターネットサイト配信業者との連携等)		
	・ SNS等に関する専門知識	☐	☐
	・ ケアや支援の進め方に関する関係機関・家族との共通理解、協働	☐	☐
	・ その他のバックアップ (具体的に：)	☐	☐

問6．貴施設における性被害等のあるこどもへの支援及び施設へのバックアップの取組について、効果的だと思うものがあれば書いてください。

効果的な バックア ップの取 組	①性被害
	②性的画像・動画関連被害

ご協力ありがとうございました。